

# 総務経済常任委員会活動レポート

開催日時：令和7年1月23日(木)

開催場所：1・2号委員会室

## 総務部

### 1. 防災について

2月15・16日の両日、計根別交流センターで、厳冬期に大規模災害が発生した想定による冬期間の防災対策の備えや心構えの理解を深めること、住民と行政の連携強化を図ることを目的に、真冬の避難所体験が実施されるとの報告を受けました。

#### 【主な質疑】

委員：申し込み状況は？

担当：現時点で日帰りの申し込みはなく、小学6年生1名を含む9名の宿泊体験申し込みとなっています。

### 2. 北方領土対策について

① 2月7日「北方領土の日」根室管内住民大会

② 「北方領土の日」特別啓発期間の取り組みとして、なかしべつ冬まつりにおける署名活動及び1月末からのパネル展開催

③ 「北方領土プロジェクト”N”」の集大成として、管内高校生が小中学校向けの「北方領土クイズ」を作成との報告を受けました。

#### 【主な質疑】

委員：北方領土クイズの活用予定は？

担当：当面は根室高校の出前講座で使用予定ですが、今後さらに活用する予定です。

### 3. ふるさと応援制度推進事業について

令和6年度の速報値として、寄附件数8,942件、寄附金額は1億7500万円と、いずれも前年度比171%となりました。年末にかけて大きく伸びた要因は、ポータルサイトの追加やレビューキャンペーンが好調だったことなどの報告を受けました。

#### 【主な質疑】

委員：レビューキャンペーンは、今後も楽天のみとなりますか？

担当：中間事業者とも協議し、今後は他のサイトでも実施を検討します。

委員：高額返礼品のプライベートカスクへの2件目の寄附は、以前説明のあったANAサイトのコンシェルジュによるPR効果ですか？

担当：コンシェルジュではなく個人の申し込みとなっています。ワイン雑誌への掲載やプレスリリースの効果と考えています。

委員：旅先納税の検討状況は？

担当：ふるさとチョイスで検討中ですが、現地で決済されなかった場合のサイトでのポイント利用など、詳細を確認しています。

委員：寄附の使い道を、金額の大きい順に教えてください。また、使い道の分類を見直す考えは？

担当：上から、子育て支援、町長におまかせ、酪農振興、結婚・出産、病院、森林保全、農業高校、中標津空港、景観、移住となっています。分類は、返礼品開始時より変わっていないので、今後見直しを図る予定です。

#### 4. 第2期中標津町まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和5年度実績報告について

例年同様、高等教育を終えた若年層のUターンが少なく、特に20代、30代の女性の転出超過が大きな課題となっています。人口減少・少子高齢化が加速している町として「雇用の創出・情報発信」「選ばれる地域づくり」「子育て環境の充実」の重要度が高いとして、今後具体的な取組を計画しているとの報告を受けました。

##### 【主な質疑】

委員：毎年を検証で、傾向は例年と変わっていません。どのようにすると流出を防げるかではなく、今町内でがんばっている人たちにスポットを当て、町外から呼び込めるかを検討することが必要では？

担当：流出を食い止めることより、流入してもらえる仕組み作りが必要と考え、今後の検討を進めます。

## 経 済 部

### 1. 外国人財誘致推進事業について

①令和6年10月21日から23日にかけて、町長はじめ岩谷学園、町内事業者等10名でインドネシア訪問プロモーションを実施

②令和6年11月25、26日にキルギス・インドネシア両国から人材送出機関、教育機関を招へいし、町内事業者の視察や意見交換会を実施との報告を受けました。

##### 【主な質疑】

委員：町内でひっ迫する介護人材の送り出しと、事業者のマッチングは可能ですか？

担当：町内の介護事業者も参加しており、人材の受け入れは派遣会社から説明を受けています。

委員：事業者が受け入れ人材のビザについて学べる機会は、今後も予定していますか？

担当：今後も複数回にわたり、開催したいと考えています。

### 2. 地域未来投資促進法に基づく北海道GX地域未来投資促進基本計画について

北海道と札幌市が「北海道・札幌『GX金融・資産運用特区』」として国家戦略特区に指定され、現在北海道が基本計画を策定しており、中標津町はこの基本計画に参画することの報告を受けました。

##### 【主な質疑】

委員：対象となるGX（グリーンエネルギー）のうち、本町はどのエネルギー分野での参画を想定していますか？

担当：現時点では太陽光、バイオマス、地熱等を想定しています。